



報道関係各位

令和3年4月13日(火)

【自立×挑戦】

『ないものはない』ブランドサイト開設
持続可能な社会に必要な価値観として国内外へ発信

海士町はこのたび、『ないものはない』ブランドサイトを開設しました。『ないものはない』は、2011年、海士町とデザイナーの梅原真氏との対話の中から、海士町を象徴する言葉、島らしい生き方や魅力、個性を堂々と表現する言葉として生まれました。『ないものはない』は「ないものはない」「大切なものはすべてここにある」という意味です。それから10年、『ないものはない』を海士町らしさを表現する言葉に留まらず、『ないものはない』をこれからの持続可能な社会に必要な価値観として国内外へ発信するべくブランドサイトをリリースしました。

■小さな離島から世界に発信する価値観

海士町は島根県本土からおよそ60km離れた隠岐諸島の中にあります。有人の4つの島のうち2番目に小さい島で、人口約2,200人。小さな離島から『ないものはない』という価値観を世界に発信していきます。サイトの構成は、『ないものはない』を感じさせる言葉を掲載しながら、海士町の特産品やエピソードなどをまとめており、「島のインスタ」では「#島じゃ常識」でインスタにあげるとサイトにみんなの『ないものはない』が載る仕組みとなっています。英訳ページも併設しグローバル(グローバル・ローカル)に展開しています。また『ないものはない』を様々なPRに活用できるようロゴ化しました。本件につきまして、ご取材いただけましたら幸いです。

■サイト制作を手掛けたデザイナー梅原真氏より

25年前「島じゃ常識・さざえカレー」をデザインしました。「島じゃ常識・海士の白いか」「島じゃ常識・海士の岩がき」という風に、そのあとも続けて使ってもらったのです。そして今、新たに海士町のアイデンティティ「ないものはない」のWEBデザインをさせていただきました。コロナ禍となり、人の生き方を一から考え直さねばならない時代。「ないものはない」は、人類への問いかけだったのです。これからは、みんなで「ないものはない」というユタカナ考え方を楽しんでまいりましょう。



「ないものはない」サイト
naimonowanai.town.ama.shimane.jp



海士町政指針

自立・挑戦・交流×継承・団結

～心ひとつに！みんなでしゃべる(引っ張る)島づくり～

海士町らしい価値観

「ないものはない」(なくてもよい、大事なことはすべてここにある)



■ 詳細のお問い合わせ窓口

海士町役場総務課情報政策係(寺田)

【Tel】08514-2-0115

【Mail】info@town.ama.shimane.jp

ご取材よろしくお願ひ申し上げます。